

経済産業省の令和元年度の輸入枠発表
青のりとヒトエグサの輸入枠は 130 トン

昨年度まで青のりの年間輸入枠は 110 トンとされていましたが、今までヒトエグサの輸入枠は定かではありませんでした。

しかし令和元年度からヒチエグサが加えられたと思います。青のりの輸入は主に中国からです。中国では年間約 200 トンあまりの天然青のりが生産されていますが、中国内の需要が増しており日本に輸出する量は、100 トンにも達していません。

アオサは輸入枠がありませんので、アオサがすでに輸入されています。今後アオサの輸入が増加することが予想されます。中国ではアオサの養殖が行われ始めました。

(大野正夫 2019.9.2)